

「輝きあんしんプラチナ社会」の実現を目指して

# ダイナミックやまなし総合計画

ダイナミックやまなし総合計画は、リニア中央新幹線開業時および開業後の県の姿を示す「長期的展望」と、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催までの5年間に実施する施策・事業に関する「アクションプラン」で構成しています。県では、リニア中央新幹線開業により格段に高まる有利性を最大限に生かした、新たな地域社会を創造していくための土台づくりをしっかりと進めていきます。

## 「ダイナミックやまなし総合計画」とは

■ 地方創生時代を勝ち抜くための新たな県政運営の基本指針

■ リニア中央新幹線により飛躍的に高まる有利性を最大限に生かした地域社会を創造するための計画

■ 新たな地域社会創造に向けた土台づくりの第1段階である計画

### 計画の構成

#### 長期的展望

- 目指すべき地域社会 (今世紀後半ごろ)
- 期待される本県の将来展望 (2030(平成42)年ごろ)

#### アクションプラン

- 計画期間 2015(平成27)年度～2019(平成31)年度
- 計画期間中に実施する主要な施策・事業の内容及び工程等

今世紀後半ごろ

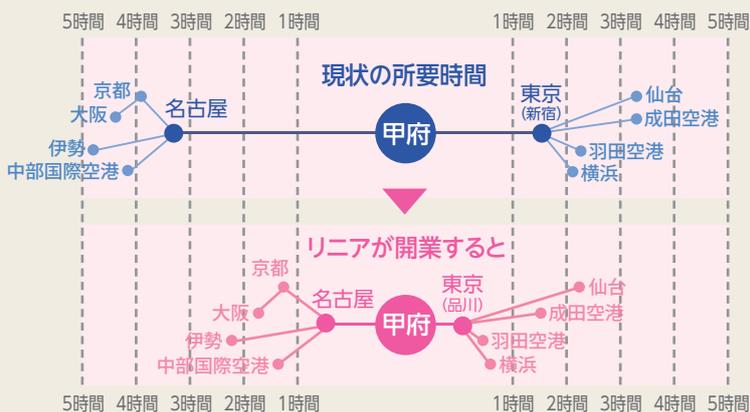
2030年ごろ

2015～19年度

※「ダイナミックやまなし総合計画」は県のホームページ、各地域県民センターなどで、ご覧いただけます。

## リニア中央新幹線開業で大きく変わります

リニア中央新幹線開業後、甲府と東京都心は約25分(新横浜と同等)で結ばれるようになり、中京圏・関西圏への無理のない日帰り旅行も可能になります。また、主要な空港への所要時間が大幅に短縮されます。



人と情報の  
交流密度が  
飛躍的に向上

# 新たな地域づくりの基本戦略

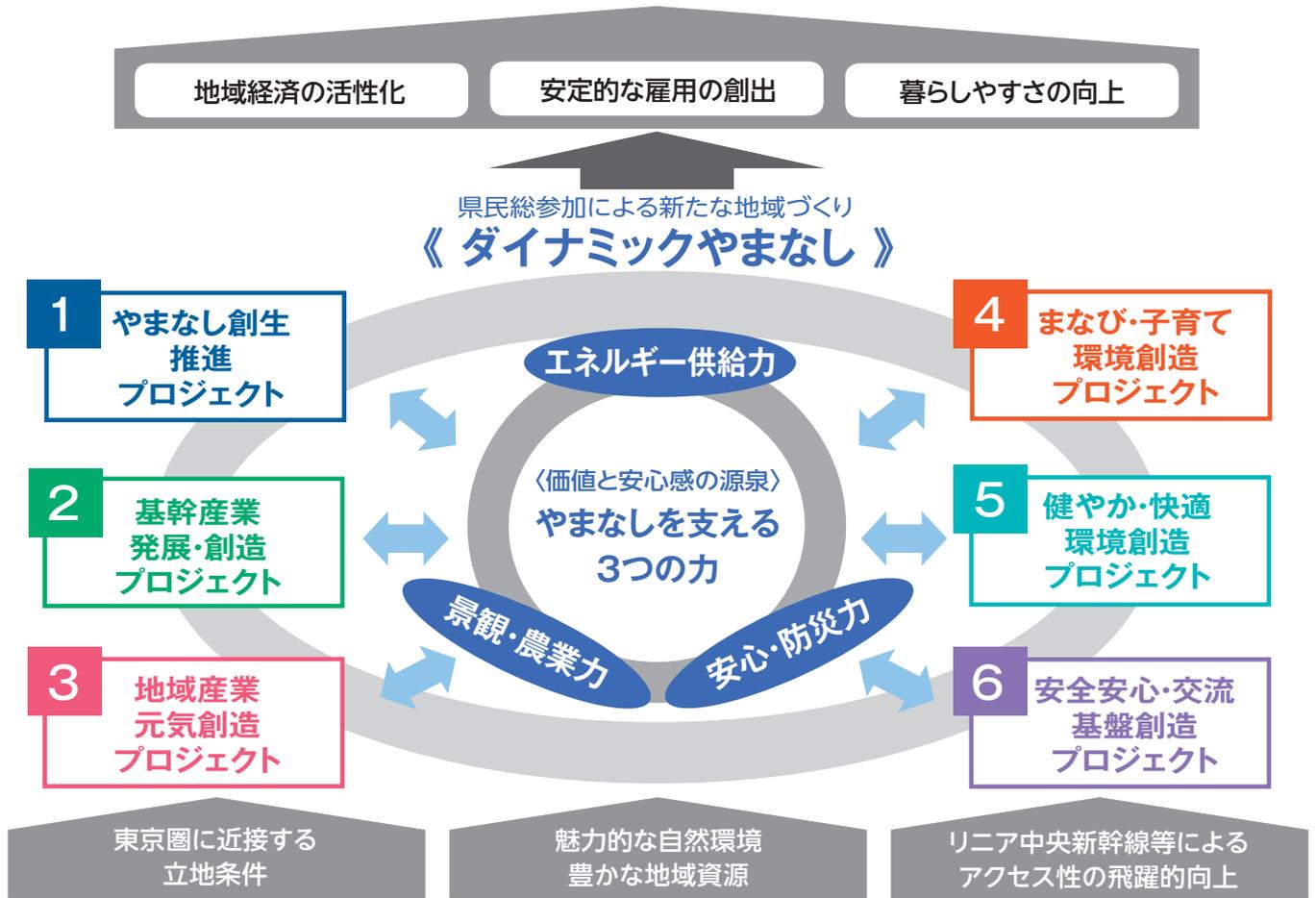
これからのやまなしを支える3つの力「エネルギー供給力」「景観・農業力」「安心・防災力」を生かし、高めることにより、全ての県民が明るく希望に満ち安心して暮らせる『輝き あんしん プラチナ社会』の実現を目指して、県民総参加で6つのプロジェクトを展開します。

## ダイナミックやまなし総合計画 概念図

目指すべき地域社会『輝き あんしん プラチナ社会』

<未来の姿> 生き生きとした暮らし、活発な活動と交流の舞台

■ 100万人都市・やまなし ■



### やまなしを支える 3つの力

#### エネルギー供給力

活力ある地域経済と県民生活を実現するため、地域資源を活用して、安価で安定的なエネルギー供給力を強化します。



#### 景観・農業力

農業など個性豊かな地域産業を発展させ、新商品の創造や農村景観の向上などにより本県の魅力を高めます。



#### 安心・防災力

暮らしや経済活動を守るため、自然災害などへの備えや、教育、子育て、医療、福祉などを充実させます。



## 1

## やまなし創生推進プロジェクト

## 人口減少による負のスパイラルの克服

人口減少による負のスパイラルを断ち切り、好循環へと反転させていくため、県が積極的に触媒の役割を果たし、多様な主体の連携協働の強化を図りながら、地方創生の取り組みを強力に推進します。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
転入者数	12,029人	H26数値の10%増加
転出者数	14,593人	H26数値の10%減少
合計特殊出生率	1.43	1.6

## 2

## 基幹産業発展・創造プロジェクト

## 本県経済と雇用を支える基幹産業の発展

新たな地域づくりを行っていく上で必要不可欠となる経済基盤の強化に向けて、エネルギー・人材供給力の増強や本県の特長を生かした新産業の創出などにより、基幹産業の維持・発展、裾野の拡大を図ります。

主な成果指標	現況値	目標値(H31)	主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
企業立地件数(累計)	—	65件	県内大学等卒業生の県内就職率	44.2%	50.0%
安価な電力の供給量	—	4億7千万kwh	新規起業・創業件数(累計)	—	290件

## 3

## 地域産業元気創造プロジェクト

## 地域資源を生かした個性豊かな産業の創出

県内における活力ある地域づくりを進めるため、農林水産業と加工業、観光業などの産業間や、県内の地域間、産学官金などさまざまな連携を強化し、個性豊かで、もうかる地域産業の創出を図ります。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)	主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
観光入込客数(実人数)	30,017千人	31,427千人	農業生産額	876億円	950億円
観光消費額	3,573億円	4,102億円	新規就農者数	274人	340人
木材生産量	156千m <sup>3</sup>	310千m <sup>3</sup>	貴金属製品出荷額・全国シェア	28.3% ※1	30.0% ※2

※1は(H25) ※2は(H30)

## 4

## まなび・子育て環境創造プロジェクト

## 明日のやまなしを担う子ども・子育て支援の充実

将来のやまなしを担う人材を育成していくため、誰もが子どもを産み育てたいとすることができる子育て環境、主体的な学びを中心とした教育環境の整備を図ります。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)	主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
地域子育て支援拠点施設の設置箇所数(総計)	65箇所	74箇所	全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との比較割合(小中学校)	99.3%	100.0%超
子育てを支援する企業の数(総計)	277社	352社	成年のスポーツ実施率	77.6%	80.9%
男性の育児休業取得率	1.6% ※1	10.0% ※2	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における児童の体力合計点	53.5点	55.0点

※1は(H24) ※2は(H30)

## 5

## 健やか・快適環境創造プロジェクト

## 生涯にわたり健康で生き生きと暮らせる地域づくり

人生90年時代に対応し、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりや県民医療の充実、学び直しと活躍機会の創出を図ります。また、豊かな自然環境を生かし、大都市圏住民に魅力のある豊かなライフ・ワークスタイルを創出します。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)	主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
高齢者(65歳以上)就職率	20.6%	26.0%	医師数	1,840人 ※1	1,990人 ※2
県内の介護施設等に従事する介護職員数	10,737人 ※1	13,283人 ※2	やまなし暮らし支援センターを通じた移住者数(累計)	—	1,300人

※1は(H25) ※2は(H30)

※1は(H24) ※2は(H30)

※「成果指標」において、計画期間中の累計を示す場合は「～(累計)」、計画期間以前を含む累計値を現況値、目標値とする場合は「～(総計)」と表記しています。

## 6 安全安心・交流基盤創造プロジェクト

地域の暮らしと企業活動を守り、交流を促進する基盤づくり

自然災害の頻発や公共交通の弱体化などの状況に対応し、災害時にも企業活動と日常生活を維持できる社会インフラの整備、地域における公共交通ネットワークの強化など、安全安心・交流の基盤づくりに取り組みます。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)	主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
橋りょうの耐震化率	78.3%	100.0%	リニア駅からの30分到達圏人口カバー率	62.5%	71.4%
消防団員の充足率	92.5%	94.0%	バス輸送人員	10,140千人 ※1	10,470千人 ※2

※1は(H25) ※2は(H30)

### 行財政改革の絶え間ない推進

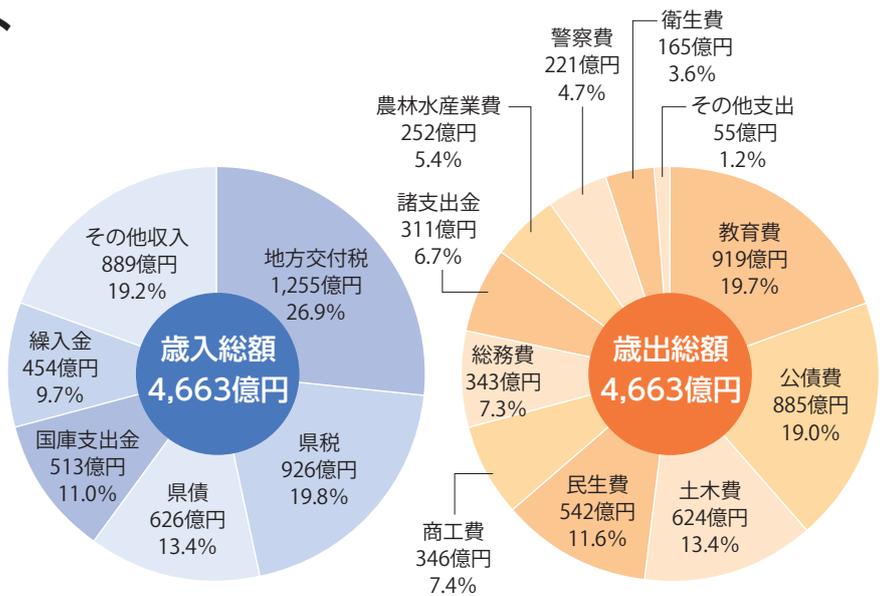
「ダイナミックやまなしプロジェクト」の着実な推進を図っていくため、県民ニーズの的確な把握に努めるとともに積極果敢に行動する人づくり組織づくりや健全で持続可能な財政運営の確保など、絶え間のない行財政改革の取り組みを進めていきます。

主な成果指標	現況値(H26)	目標値(H31)
管理職以上に占める女性職員の割合	8.6%	16.0%
県保有データの公開数(累計)	—	250件
県税徴収率	97.5%	98.0%
県債等残高の削減 (臨時財政対策債等を除く)	—	750億円減

## 平成28年度予算が成立 ～本格的に始動する6つのプロジェクト～

### 平成28年度予算編成のポイント

- 「ダイナミックやまなし総合計画」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をはじめ、国際総合戦略、エネルギービジョン、農業大綱など、さまざまな計画を本格的に実行に移していく初年度であるため、「輝き あんしん プラチナ社会」の実現に向けた施策については、厳しい財政状況にあっても積極的に計上しました。
- 特に、人口減少に歯止めをかけ、人口ビジョンにおける目指すべき将来展望を実現するための施策については、積極的に推進していきます。
- 加えて、平成27年度2月補正予算においても、国の補正予算を最大限活用することで、公共事業費96億円や地方創生加速化交付金事業費8.9億円を計上するなど、防災・減災対策をはじめとする基盤整備や、まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿った施策を、当初予算と一体的に展開していきます。



平成28年度一般会計当初予算額

### 平成28年度予算の主要事業

\*がついている事業は、平成27年度2月補正予算

#### 1 やまなし創生推進プロジェクト

まち・ひと・しごと創生総合戦略推進県民運動事業費 267万円

人口減少対策や地方創生に関する講演会の開催など。

大村智人材育成基金事業費 2,069万円

基金を活用し、高校生・大学生の留学や若手研究者の研究を支援。(基金への積み立て 20億2,100万円)

産学官連携雇用拡大推進円卓会議開催費\* 31万円

県内学生の県内就職に向けた情報共有と課題解決のための会議を開催。



大村智氏のノーベル生理学・医学賞受賞を契機として大村智人材育成基金を設ける学生の留学や若手研究者の研究を支援

## 2 基幹産業発展・創造プロジェクト

産業振興事業費補助金 8,000万円

中小企業が産業技術総合研究所と共同で行う研究開発などに助成。

住宅用自立・分散型エネルギー設備設置費補助金 550万円

省エネや災害時にも有効なエネファーム、蓄電池などの設置に助成。

太陽光発電設備適正管理等推進事業費 75万円

太陽光発電設備の適正導入や適切な維持管理に向けたセミナーを開催。

ものづくり人材就業支援基金積立金 2億2,074万円

県内機械電子産業に就職を希望する大学生などの奨学金返還支援のための基金を設置。

工業系高等学校専攻科設置準備事業費 50万円

本県産業の人材育成のため、甲府工業高校への専攻科設置を推進。

商工業振興資金貸付金 237億5,617万円

事業承継支援融資や小規模企業強化融資を創設し、中小企業の金融の円滑化を強化。



ものづくり人材を育成するため、大学生などを支援

やまなし企業魅力発信親子セミナー事業費\* 127万円

学生や保護者を対象とした就職支援セミナーの開催。

やまなし de 就活女子応援事業費\* 143万円

女子学生と県内企業で活躍する女性との意見交換会の開催など。

やまなし起業サポート事業費\* 470万円

起業希望者のビジネスプラン作成支援、女性を対象とした起業経験者との交流会など。

## 3 地域産業元気創造プロジェクト

中部横断道沿線地域活性化ビジョン推進事業費 30万円

沿線自治体と連携した協議会を開催。

峡南地域歴史・文化ツーリズム振興構想策定事業費 54万円

峡南地域の歴史や文化に関する地域資源を活用した観光振興構想を策定。

通訳ガイド提供体制整備事業費 700万円

地域限定特例通訳案内士の養成研修。

特用林産物産地化販路拡大事業費 213万円

クローワビタケやダイオウなど新たな特用林産物の産地化を推進。

CLT工法導入実践事業費 287万円

CLT工法の導入推進のための供給体制調査や技術研修など。

やまなしの森林プロデュース事業費 292万円

魅力的な森林スポットの情報発信やレクリエーションプログラムの作成など。

特定鳥獣適正管理費 1億6,637万円

新たな担い手としての民間事業者などの活用や、共同埋設施設の設置などによる管理捕獲を実施。

果樹王国やまなし就農支援事業費補助金 1,000万円

親元就農した農家子弟による規模拡大に必要な機械・施設のリース経費に助成。

ワイン産地確立推進事業費 2,152万円

醸造用ブドウの生産拡大、ワインの高品質化、消費拡大に向けた取り組みを推進。

「買援隊」活動促進事業費補助金 600万円

商店街などが連携して買い物弱者を支援する取り組みに助成。

やまなし「水」ブランド戦略推進事業費\* 2,085万円

本県の良質な水を守り育てるとともに、ブランド力を向上するための取り組みを推進。



富士北麓地域をはじめとして、外国人観光客が増加

名水が育む山梨の日本酒PR事業費補助金\* 160万円

日本酒を通じた水ブランド力の向上を推進するためのイベントなどに助成。

ユネスコエコパーク登録推進事業費\* 1,620万円

秩父多摩甲斐国立公園を中心とした地域のユネスコエコパーク登録に向けた取り組みを推進。

「食」のやまなし情報発信事業費\* 2,400万円

峡北地域においてホテルなどと連携し、食をテーマに情報発信。

峡東地域ワインリゾート構想推進事業費\* 272万円

ワインを中心とする峡東地域の観光資源を活用した観光振興の取り組みに助成。

案内表示板等多言語化支援事業費\* 5,300万円

民間事業者が行う案内パンフレットなどの多言語化を支援。

陸上養殖チャレンジ事業費\* 2,233万円

トラフグ養殖施設整備への支援など。

ジビエ有効活用推進事業費\* 557万円

シカ肉のブランド形成に向け、需給調査の実施や認証制度導入の検討など。

山梨ワイン海外プロモーション支援事業費補助金\* 2,200万円

英国ロンドンなどでのプロモーション活動に助成。

やまなしテキスタイルブランディング事業費\* 1,313万円

フランス企業と協働し、織物産地のブランド化を推進。

## 4 まなび・子育て環境創造プロジェクト

やまなし縁結びサポート事業費 1,953万円

県民、企業、団体などのネットワークで若者の結婚を応援。

やまなし子育て応援事業補助金 3億3,085万円

第二子以降の3歳未満児の保育料無料化に対し助成。

児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業費補助金 8,710万円

児童養護施設退所者などへ家賃相当額などを貸し付ける事業に助成。

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業費補助金 4,172万円

就職に有利な資格取得を目指すひとり親家庭への貸付事業に助成。

高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金	685万円
ひとり親家庭の高卒認定試験合格を目指す講座の受講費用を全額給付。	
産前産後ケアセンター運営費補助金	2,706万円
産後間もない母親の支援を行う産前産後ケアセンターの運営に助成。	
学力向上総合対策事業費	1億77万円
学校と市町村との連携による授業改善や家庭学習の一層の定着に向けた取り組みを推進。	
キャリアビジョン形成支援事業費	740万円
小・中・高校が連携したキャリア教育を推進。	
グローバル人材育成留学促進事業費	320万円
高校生用留学プログラムを作成し、留学費用を助成。	
グローバル人材育成教育プログラム導入事業費	262万円
国際的な大学入学資格が取得できる教育プログラムを県立高校に導入。	

総合球技場検討事業費	1,938万円
県民のスポーツ振興と交流人口の拡大による地域振興を図るため、総合球技場について検討。	
女性の活躍支援事業費*	275万円
講演会の開催、女性弁護士による無料相談など。	
中小企業・小規模企業女性活躍推進事業費*	280万円
企業の意識改革を図るための個別訪問や従業員への研修会など。	
実践的技術者育成機械設備導入事業費*	1億1,820万円
技能検定に対応したフライス盤を工業系高校に導入し、資格取得を推進。	
富士北麓公園陸上競技場改修事業費*	5,394万円
屋内練習走路、フリーウエイトトレーニング室、夜間照明の整備に向けた実施設計。	

## 5 健やか・快適環境創造プロジェクト

セカンドライフ生きがい就労支援事業費	381万円
シニア世代の就労による社会参加を促進するため、雇用形態や就労環境の検討などを実施。	
家計相談支援事業費	106万円
家計管理に問題を抱える生活困窮者に対する専門家による助言などを実施。	
子どもの学習支援事業費	1,178万円
貧困の連鎖を防止するため、生活困窮世帯の子どもの学習支援などを実施。	
介護福祉士修学資金等貸付事業費補助金	3億123万円
介護福祉士などの資格取得や潜在介護職員の復職を支援する貸付事業に助成。	
介護人材すそ野拡大緊急対策事業費	700万円
ボランティアセンターと連携した人材の掘り起こしなど。	
農福連携障害者就労促進事業費	286万円
障害者の経済的自立を支援するため、障害者の農業分野への就労を促進。	
自殺対策総合事業費	5,041万円
自殺防止センターを核に、市町村などと連携した自殺対策を総合的かつ計画的に推進。	
空き家対策総合事業費	1,750万円
市町村が行う空き家実態調査に助成。	
医師派遣推進事業費	7,505万円
医師不足病院への医師派遣に助成。	
こどものころ総合支援体制高度化事業費	451万円
こころの発達総合支援センターの機能強化などに向けた基本構想を策定。	
周産期医療体制整備事業費	2,500万円
山梨大学へ寄附講座を設置し分娩取扱医療機関のない地域での分娩再開などを支援。	



県立精神保健福祉センター内に開設した自殺防止センター

胃がん予防推進事業費	1,713万円
ピロリ菌感染者の除菌治療費助成や普及啓発。	
がん患者就労支援事業費	33万円
がん患者の治療と仕事の両立を促進するための正しいがん知識の普及啓発。	
お試し住宅整備促進支援事業費補助金	500万円
空き家を活用した移住促進住宅の整備を行う市町村に助成。	
やまなしリンケージ農園利用促進事業費	516万円
県外在住者の利用増加に向け、モデル農園の設置やお試し住宅と連携した市民農園の設置に助成。	
やまなし暮らし支援センター体制強化事業費*	2,030万円
オールやまなし移住セミナー・相談会の開催、首都圏でのPRなど。	
やまなしリンケージ魅力発信事業費*	791万円
県有施設の利用料金割引サービスが受けられるパスポートの発行など。	

## 6 安全安心・交流基盤創造プロジェクト

富士山噴火避難ルートマップ作成事業費	184万円
静岡県と連携し多言語対応した避難ルートマップを作成。	
消防防災ヘリコプター整備事業費	29億円
老朽化が進む消防防災ヘリコプター「あかふじ」を更新。	
木造住宅居住安心支援事業費補助金	7,835万円
木造住宅の耐震診断、改修などに助成。	

甲府駅南口バス交通案内表示システム整備事業費補助金	3,806万円
運行情報をリアルタイムで多言語表示する機器の整備に助成。	
交通事故分析調査事業費	1,079万円
高度な事故分析を可能にする地理情報システム(GIS)を導入。	
未来を支える建設業就業促進事業費*	1,153万円
インターンシップの実施、U・Iターン就職相談会の開催など。	

【問い合わせ先】 総合計画については 政策企画課 TEL 055-223-1553 FAX 055-223-1776  
 予算については 財政課 TEL 055-223-1382 FAX 055-223-1385

山梨 総合計画 検索  
 山梨 予算 検索